



「働く」現場に触れる

校長 永井 修

■「働く」って、どういうこと？

中学部は、2日間の職場体験を行いました。

1日目は、本校にある「幼稚部」で、2日目は、バルセロナ市内の事業所（SOMENOYA Barcelonaさん・Perruqueria Shibuya Barcelonaさん・Pastelería Takashi Ochiaiさん）で貴重なお仕事の合間を縫って体験させて頂きました。

小学部では、1・2年生が Sant Cugat 市内の市場などを中心に町探検を、3・4年生は、消防署見学へ行きました。そして5・6年生は、NX スペイン（日本通運さん）の見学に行く予定です。

いずれも「働く」現場を見学します。

学年によって、見学のねらいは異なります。

子どもにとって、興味のある見学先（体験先）かどうかは分かりません。

それでも、そこで人は働いています。

そこでの仕事は、人々の役に立つものです。



職場体験を終えた中学部の生徒は、しっかりと疲れていました。非日常であり、大変だったと思います。中学生であっても、事業所によっては「研修生」と同等のように接することで要求も高まり、その分、厳しさを全面で体感することになります。中学部の授業参観を見られた方は、その成果を少しでも感じていただけたのではないのでしょうか。

今の時代、家庭や学校ではなかなか経験できない緊張感を感じられた経験は、未来を見つめる目に、新たな力を与えると感じています。

“働く人への憧れ”をもつ、小学校低学年。

“仕事を通して社会の仕組み”を知る、中学年。

“主な業種の工夫や努力や課題”を知る高学年。

“社会生活における職業の意義と役割などについて考察して職業観の基礎”を培う、中学生。

…学校は、発達段階に合わせ、義務教育が終わる15歳まで、今後も計画的に力をつけていきます。

■“バル日的”学習発表会の楽しみ方

学校でのお子様の発表機会には、楽しみ方がありますので、よろしければ参考にしてください。

- ① カメラを通さず、自身の目でも見てみる
- ② 自身の出番ではない場面での様子を観察
- ③ 他の人とのかかわりの様子を観察する
- ④ 発表終了直後の様子に注目する
- ⑤ その学年や学級の雰囲気を観察する
- ⑥ 教師が何を見て（して）いるのかを観察する



■日本人学校の安全対策について

バルセロナ日本人学校では、総領事館と連携しながら、国が定めた「在外教育施設危機管理マニュアル作成要領」（令和6年8月）に従って、総領事館と連携しながら本校のマニュアルを見直しております。

今後、バス会等関係各位と連携しながら、安全対策を進めてまいります。

■ホームページや学校 SNS への写真掲載について

ご存じの通り、本校でも学校公式 Instagram を始めました。本校では、編入学時の同意書に基づいて、お子様の様子を可能な限りお知らせするとともに、学校の様子を多くの方にお伝えしています。現在は、すべての家庭に同意いただいておりますが、年度途中より Instagram を開始しておりますので、もしお子様のお写真の活用について掲載を控える必要などがありましたら、個別にご連絡いただければと思います。なお、同意の内容についても次年度以降検討していきたいと思っています。

先日、「今の学年になって、算数が好きになってきた」と教えてくれた子がいました。得意かどうかではなく、「好きになってきた」という言葉に、思わず嬉しくなりました▼お互い笑顔になった後で、過去に自身の学級でも掲示していた「おいしい算」を思い出しました。（「+」たすけあうと大きな力に。「-」ひき受けると喜びが生まれる。「×」声をかけると一つになれる。「÷」いたわると笑顔は返ってくる）▼思いやり算ができる学校は、子どもにとって安心の場になります。先の、私に算数のことで声をかけてくれた子と、嬉しい時間を共有できた瞬間は、短くても素敵な時間でした。

行事予定

10月 4日(金) 第2回英検一次試験
7日(月)～11日(金) 教育相談週間
8日(火) 中学部中間テスト
11日(金) スーパー見学(小3・4年)
12日(土) スペインの日
15日(火) 避難経路確認
19日(土) 学習発表会
21日(月) 振替休業日(学習発表会)

めざす子ども像

バ	バイタリティに富んだ、たくましい子ども
ル	ルールを作り、守る子ども
セ	世界にはばたく、元気な子ども
ロ	論理的に考え、自ら学ぶ子ども
ナ	仲良く、助け合う子ども

【10月のめざす姿 『ロ』】

○学習のまとめの発表会

お知らせ と お願い

【確認】〈本校における緊急時の連絡方法について〉

本校において、緊急時における連絡は「保護者一斉メール」で各家庭へ送信いたします。そのため、特にお子様が学校にいらっしゃる時間について、学校からのメールを常にチェックできるように、携帯電話等のご準備をお願いします。

また、登下校に関わる緊急連絡については、バス利用者会、自家用車会とも「WhatsApp」による連絡を行います。これについてもメール同様、常に確認できるようにしておいてください。

今後も学校としては、関係機関との連携協力を密に行いながら、子どもたちの安全確保に努めてまいります。どうぞご協力をお願いします。



〈電子図書が使えるようになりました〉

海外子女教育振興財団の本年度の教材整備事業により、来年3月末までお子様のiPad端末で「学研ジュニアライブラリー(電子図書)」を無料で使用できるようになりました。かなり豊富な内容や種類があり、授業での活用はもとよりご家庭での調べ学習や読書にも使用できます。アカウントやパスワード等は既にタブレットに登録済ですので、お子様と使用方法をご確認いただき、ぜひ有効活用していただきますようお願いします。



〈欠席等の連絡について〉(再掲)

欠席等や遅刻の連絡につきましては、当日8:00までに①「担任のメールアドレス」と②「学校代表アドレス」 info.c@colegiojaponesbcn.org の両方へご連絡

ください。今学期も子どもたちの健康・安全の確保に努めてまいります。お手数をおかけしますが、ご協力をお願いします。



バルセロナ日本人学校ホームページ QR コード

